

目標達成計画

作成日: 令和 2年 10月 26日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	12	住み慣れた馴染みの場所での終末期対応は家族のみではならず、365日24時間介護してきた職員にとっても希望する所であり市内に限らず隣接市の在宅診療医との連携について検討する事を望む	看取りや重度化対応について職員個々が考えて、対応出来るようにする。	全職員が看取り・重度化について理解するとともに同レベルでの対応が出来るようになる必要があるので、研修参加や職員会議の場で学ぶ。看取りを行う上で必要な在宅医や過程は主治医と相談し、可能性を探す	18ヶ月
2					ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。